

令和2年5月30日

外国語学部生の皆様へ

外国語学部長 鶴浦 裕
外国語学部教務委員長 浜正 樹

遠隔授業開始より3週間を経過いたしました。遠隔授業実施にあたっては、皆さんのご協力に、深く感謝申し上げます。

さて、5月26日付「学長からのメッセージ」が本学公式サイトに掲載されておりますが、外国語学部の前期授業について下記の通りご連絡いたします。

外国語学部の前期授業は、引き続き遠隔授業の形態で実施いたします（なお、教職科目の一部はこの限りではありません）。

本郷キャンパス内で対面授業を行った場合には、下記の問題が発生する可能性があるからです。

(1) 新型コロナウイルス感染防止のためには、本郷キャンパス内の各教室でも「3つの密」を避ける必要があります。しかし、履修人数が多い授業が多いため、教室でのひとり一人の着席位置を十分に離すと、結果的に履修者全員が受講することが出来なくなります。

また、キャンパス内すべての教室に対して、常に、消毒、換気を実施することにも懸念があります。

(2) 少人数クラスの科目に限って「3つの密」を避けて対面授業を実施した場合でも、登校した学生は、同じ日に対面授業と遠隔授業の双方を受講しなくてはなりません。そのため、対面授業の時間帯以外には、遠隔授業を受講する学生がコンピューター教室に集まることになり、結果的に「3つの密」が発生させてしまいます。

以上の問題点を考慮し、皆さんの健康面の安全確保を鑑みて、このたびの遠隔授業継続の方針に至りました。

何卒、ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。